



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月10日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4621 URL <http://www.rockpaint.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	12,620	3.5	538	17.8	752	△3.7	481	△6.9
27年3月期第2四半期	12,196	2.4	457	6.3	781	17.5	517	43.5

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 288百万円 (△54.8%) 27年3月期第2四半期 637百万円 (20.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	25.05	—
27年3月期第2四半期	26.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	40,641	33,264	81.8	1,729.78
27年3月期	40,358	33,121	82.0	1,722.22

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 33,256百万円 27年3月期 33,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	4.2	950	12.9	1,430	△6.9	900	△11.5	46.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P. 2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 2「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	22,000,000株	27年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	2,774,109株	27年3月期	2,773,571株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	19,225,981株	27年3月期2Q	19,227,026株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、集中豪雨等の天候不順や公共投資の減少といった影響を受けながらも、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用環境の改善による個人消費の回復により、緩やかに回復を続けております。海外経済については、先進国を中心に緩やかに回復しつつありますが、中国をはじめとする新興国経済の減速が見られ、依然として不確実性が大きい状態です。

塗料業界においては、船舶の分野以外は低調に推移しており、全体では前年同期ほぼ横這いの結果となりました。

このような状況のもとで、当社グループは、「機械に出来ることは機械に任せ、社員には人間本来の能力、創造力を大いに発揮してもらおう」という経営理念に基づき、高品質の塗料を適正価格で提供することを基本に事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高126億20百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益5億38百万円（前年同期比17.8%増）、経常利益7億52百万円（前年同期比3.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億81百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次の通りであります。

①車両塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリアー及び昨年発売した環境配慮型下地塗料の拡販に加え、水性シリーズ「ネオウォーターベース」と、6月に発売した大型車両や産業機械等に適した環境配慮型2液アクリルポリウレタン塗料は堅調に推移しましたが、売上高は前年同期並みとなりました。

②建築塗料分野

改修・リニューアル市場に重点を置き、4月に上市の屋根用弱溶剤型1液シリコン樹脂塗料「1液ユメロックルーフ」及び6月に上市の「ハイパービルロックセラ」等の高付加価値製品の拡販に努め、好調に推移しましたが、消費税増税以降の市況の冷え込みが十分に回復しておらず、売上高は前年同期並みとなりました。

③工業塗料分野

塗料分野では積極的な営業活動により粉体塗料を中心に新規需要を獲得し、接着剤分野では国内外の包装材用途で着実な需要開拓及び高付加価値製品の拡販を行いました。その結果、売上高は前年同期を上回りました。

④家庭塗料分野

主力のエアゾール製品が、高性能サビ止めスプレーを中心に回復基調にあり、また、室内環境対応塗料等が堅調に推移しましたが、市況の冷え込みを補うには至らず、売上高は前年同期を下回りました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月12日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,462	9,075
受取手形及び売掛金	5,847	6,568
商品及び製品	3,753	3,043
仕掛品	536	538
原材料及び貯蔵品	1,402	1,479
その他	626	628
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	20,625	21,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,801	4,681
土地	8,046	8,033
その他(純額)	2,643	2,689
有形固定資産合計	15,491	15,404
無形固定資産		
その他	438	363
無形固定資産合計	438	363
投資その他の資産	3,835	3,576
貸倒引当金	△32	△34
固定資産合計	19,733	19,310
資産合計	40,358	40,641
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,607	3,810
未払法人税等	268	269
賞与引当金	278	283
その他	1,163	1,115
流動負債合計	5,317	5,478
固定負債		
役員退職慰労引当金	153	152
退職給付に係る負債	1,374	1,433
資産除去債務	73	73
その他	318	238
固定負債合計	1,919	1,898
負債合計	7,237	7,376

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100	1,100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	32,179	32,516
自己株式	△2,163	△2,163
株主資本合計	31,645	31,982
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,266	1,061
為替換算調整勘定	273	271
退職給付に係る調整累計額	△74	△59
その他の包括利益累計額合計	1,466	1,273
非支配株主持分	8	8
純資産合計	33,121	33,264
負債純資産合計	40,358	40,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	12,196	12,620
売上原価	9,831	10,041
売上総利益	2,365	2,578
販売費及び一般管理費	1,908	2,040
営業利益	457	538
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	27	28
受取賃貸料	58	62
業務受託手数料	89	94
持分法による投資利益	36	39
為替差益	92	—
雑収入	29	20
営業外収益合計	339	250
営業外費用		
売上割引	13	13
為替差損	—	21
雑損失	1	0
営業外費用合計	15	35
経常利益	781	752
特別損失		
固定資産除却損	9	1
固定資産売却損	0	—
減損損失	—	12
特別損失合計	9	14
税金等調整前四半期純利益	771	738
法人税等	253	257
四半期純利益	517	481
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	517	481

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	517	481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	△205
為替換算調整勘定	34	△1
退職給付に係る調整額	13	14
その他の包括利益合計	119	△192
四半期包括利益	637	288
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	636	288
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	771	738
減価償却費	494	553
減損損失	—	12
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	43	80
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10	△0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3	5
受取利息及び受取配当金	△32	△33
支払利息	0	0
為替差損益 (△は益)	△102	2
持分法による投資損益 (△は益)	△36	△39
固定資産売却損益 (△は益)	0	—
固定資産除却損	1	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△360	△724
たな卸資産の増減額 (△は増加)	115	628
仕入債務の増減額 (△は減少)	△153	203
未払消費税等の増減額 (△は減少)	103	6
その他の資産の増減額 (△は増加)	△112	14
その他の負債の増減額 (△は減少)	14	△66
小計	759	1,385
利息及び配当金の受取額	32	33
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△213	△261
営業活動によるキャッシュ・フロー	578	1,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,500	△2,400
定期預金の払戻による収入	1,980	2,500
固定資産の取得による支出	△649	△398
固定資産の売却による収入	0	—
貸付けによる支出	△63	△53
貸付金の回収による収入	176	55
その他の支出	△13	△4
その他の収入	10	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,059	△301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△144	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144	△144
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△622	712
現金及び現金同等物の期首残高	4,705	3,762
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,083	4,475

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。